

～ライオンズクラブの 薬物乱用防止教室とこれを支える講師養成講座～



青少年に対する薬物乱用防止教育は、薬物乱用に染まる前の早い時期から行うことが重要であるという考えから、従前より児童生徒に対する予防啓発については学校を中心にその推進が図られてきました

このことは、平成25年8月に国の薬物乱用防止対策推進会議が策定した「第四次薬物乱用防止五か年戦略」においても、引き続き青少年に対する薬物乱用防止教育の必要性が強調され、文部科学省において小中学校、高等学校における「薬物乱用防止教室」の充実強化が進められています。

しかし、こうした学校における薬物乱用防止教育を各地域で展開するためには、数多くの指導者、講師が必要となります。

ライオンズクラブ国際協会と当財団は、こうした要請に応え、学校における薬物乱用防止教育にボランティアとして参加するため、ライオンズクラブ会員を主たる対象とした実践的な「薬物乱用防止教育認定講師養成講座」を平成9年度に共同で開催し、以降、現在までに多数の講師を養成してきました。

ここで誕生した講師は、地域の薬物乱用防止啓発活動の有効な戦力として、地域の小中学校等で開催される「薬物乱用防止教室」に参加し、青少年に薬物乱用の恐ろしさを語り、『薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」を合言葉に日々、青少年の健全育成に努めています。

◆薬物乱用防止教育認定講師養成講座の概要

- ・主催…ライオンズクラブ国際協会
(公財)麻薬・覚せい剤乱用防止センター
- ・後援…内閣府、厚生労働省、警察庁、文部科学省
- ・開催場所…ライオンズクラブ国際協会35地区キャビネット

ごとに開催。

地域における薬物乱用防止教育



○ 薬物乱用防止教育認定講師養成講座・プログラム例 ○

- 1 開会
- 2 映像講座 薬物乱用防止教育DVD
(公財)麻薬・覚せい剤乱用防止センター制作
- 3 基礎講座「医学知識」「薬物乱用と身体への影響」
- 4 専門講座「行政事情1」「薬物犯罪等の現況」
都道府県警察本部・組織犯罪対策課
- 5 専門講座「行政事情2」「薬物乱用防止教育の現況」
都道府県教育委員会
- 6 専門講座「行政事情3」「県の取り組みと課題」
都道府県薬務課
- 7 専門講座「実践講座」
「ライオンズクラブにおける薬物乱用防止活動の実践」
- 8 講評
- 9 閉会

以下に、ライオンズクラブ国際協会337-A地区と当財団が平成27年12月7日に共催した「薬物乱用防止教育認定講師養成講座」の状況及び日立中央ライオンズクラブにおける「薬物乱用防止教室」の状況についてご紹介します。

- ・ 参加対象…主として、地区内のライオンズクラブ会員を中心として受講者を募集しますが、例外的に保健所から推薦された薬物乱用防止指導員、学校の教員・PTA等、大学生も含まれています。
 - ・ 講義プログラム…別表「プログラム例」のとおり
- 本年度は45会場の開催を予定。このうち、大学生を対象とした講座を4会場で実施。

ライオンズクラブ国際協会337-A地区 (2015~2016年度) 薬物乱用防止教育認定講師養成講座の開催状況

平成27年12月7日(月)アクロス福岡(7階大会議室)において、ライオンズクラブ国際協会337-A地区と当財団が共催する「薬物乱用防止教育認定講師養成講座」が開催されました。



講座は、開会挨拶に続き、当財団作成の啓発用DVD「愛する自分を大切にー薬物乱用はダメ。ゼツタイ。」を視聴した後、基礎講座(医学知識)、専門講座(行政事情①、行政事情②)、実践講座の順で講義が行われました。

専門講座(行政事情)では、福岡県警察本部担当官より「薬物犯罪等の現状」と題して、福岡県における薬物乱用の取締りの状況について具体的な事例を盛り込んだ講義が行われました。続いて、福岡県保健医療介護部薬務課担当官より「福岡県の薬物乱用対策の取組」と題して、①シンナー、覚醒剤・大麻(国内・県内の乱用状況)、②危険ドラッグ(危険ドラッグの概要、法規制、国の取り組み、国内及び県内の乱用状況)、③福岡県の取り組み(啓発、指導及び取締、福岡県薬物濫用防止条例)について、それぞれ詳細な講義が行われました。

最後の実践講座では、館親光講師(330-A地区東京葛飾ライオンズクラブ)より「ライオンズクラブにおける薬物乱用防止活動について」と題して、平成16年から現在までで小・中学校合わせて255校の薬物乱用防止教室講師を務めた実績と経験から生み出された「薬物乱用防止教室 授業のキーポイント」について、ホワイトボードを駆使した分かり易い講義が行われました。

また、基礎講座では、万本講師(医学博士、337-E地区土浦環ライオンズクラブ)より「薬物乱用と身体への影響」と題して、医学知識に関する講義が行われました。次に、その講義内容の一部を当財団で取りまとめましたのでご紹介いたします。

基礎講座 (医学知識)

「薬物乱用と身体への影響」

講師

薬物乱用防止教育認定講師

333-E地区土浦環ライオンズクラブ

医学博士

L・万本

盛三

注：本記事は平成27年12月7日(月)福岡市アクロス福岡で行われた薬物乱用防止教育認定講師養成講座における万本講師の講演内容の一部を当財団で取りまとめたものです。

◆薬物乱用とは

薬物乱用の心身への影響、特に「脳」についてお話しします。

薬物乱用とは、社会のルールから外れた目的や方法で薬物を使うことです。覚醒剤、麻薬、大麻は使用することはもちろん、持っていることも厳しく規制されているので、一度でも使うことも犯罪であり犯罪である。これが大事です。一度でも使うことは「ダメ。」ということの子供たちに徹底させていたいただきたいと思えます。

といいますのも、

ここに中・高校生の乱用薬物に対する意識調査があります。薬物に対する印象を聞きました。「1回使うくらいであれば、心や体への害はない」と思っている高校生は100人のうち3人です。100人のうちの3人というと、

中・高校生の乱用薬物に対する意識

薬物への印象 (複数回答)

	中学1年生		中学2年生		中学3年生		高校1年生		高校2年生		高校3年生	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
1.かっこいい*	1.1	0.8	1.1	0.9	1.3	0.8	1.0	0.6	1.3	0.6	1.3	0.6
2.気持ちよくくれる気がする	8.5	10.2	10.3	12.1	11.7	12.3	13.6	12.0	14.9	12.0	17.0	12.2
3.ダイエットに効果がある	1.7	5.5	2.1	7.3	2.0	8.1	2.4	7.5	2.2	7.6	2.4	8.5
4.気分が爽やかに落ちる	2.1	2.8	1.7	3.5	2.1	3.1	2.2	3.0	2.3	2.0	3.0	2.7
5.1回使えば心や体への害はない	1.8	2.8	2.5	2.6	2.3	2.6	2.3	1.8	2.6	2.0	2.0	1.7
6.心や体に害がある	68.6	76.7	68.4	78.9	71.0	78.6	71.2	79.1	70.1	78.8	67.6	80.4
7.犯罪に巻き込まれる	57.8	61.2	59.3	63.1	59.0	60.8	58.6	60.7	62.1	58.3	57.2	61.4
8.熱したり、はげたりするの は悪いことだ	68.5	75.0	63.9	72.6	65.3	71.9	59.9	69.4	57.2	67.9	55.6	70.7
9.1回でも使ったと比べられなくなる	68.5	75.9	72.7	81.7	74.3	83.1	75.8	84.4	75.0	84.1	73.1	84.7
10.害がない*	8.9	4.8	9.4	4.1	8.4	4.0	8.4	8.4	3.7	8.0	4.1	9.4
回答者名数 (人)	37	3	33	9	12	6	7	11	11	9	22	3
回答者数	430	142	392	413	457	441	339	512	524	659	429	485

◆最初に手を出した薬物はシンナー
覚醒剤を使った人が最初に手にした薬

少ない数と思いかもかもしれませんが、1万人に300人、10万人で3,000人です。我が国では毎年高校を卒業して進学する子が30万人とされています、毎年9,000人の子が1回くらいなら構わないといって進学します。そして、大学で簡単に大麻を使ってしまうことになります。

◆薬物は持っているだけでもダメ!

薬物は持っているだけでもダメです。大麻を栽培すると7年間の懲役になります。今問題になっている危険ドラッグは罰金300万円です。

中学生になったら、こういう重大な犯罪であるということをしつかりと教えてください。

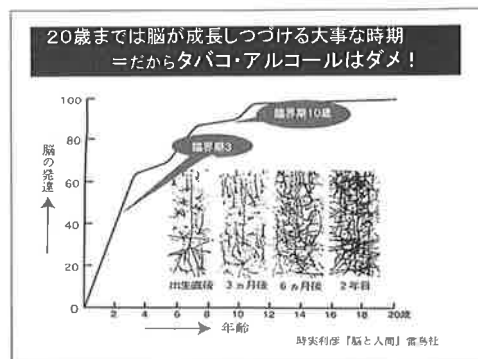
◆最初に手を出した薬物はシンナー

覚醒剤を使った人が最初に手にした薬

持っているだけでも ダメ !!

- 覚せい剤 所持=10年以下の懲役
- あへん 所持=7年以下の懲役
- 大麻 所持=5年以下の懲役
栽培=7年以下の懲役
- シンナー
使用目的所持=1年以下の懲役
罰金40万
- 危険ドラッグ 所持・使用・購入
=3年以下の懲役・罰金300万

◆入門ドラッグは酒・タバコ
こういう薬物に走る前に、その前の入



物は何かといいますと、これは昔から有機溶剤、シンナーです。それがずっと増えていきましたが最近減ってきました。減ってきたのは何故かというところ、ほかの薬物です。危険ドラッグ。それと最近出だしたのが、シバガスと言われるものです。そういう薬物から始まって、その次に覚醒剤とか大麻に走るわけです。

シンナー遊びをする年齢というのは、これは決まっています。14歳、15歳、16歳、中学2年、中学3年、高校1年です。せっかく中学・高校に入っても家庭にも、学校にも居場所がないという子供がいます。そういう子はどこに行くか。コンビニ、ゲームセンター、カラオケに行きます。そこで先輩、仲間、シンナーを誘われるのです。

一度シンナーを乱用してしまうと、その後つきあう相手が決まってしまう。70%が逮捕・補導歴のある者につきあっています。そうなる罪を犯す確率が高くなってきます。

シンナーを乱用すると、歯がぼろぼろになり脳が萎縮してしまいます。シンナーは油を溶かす作用があります。我々の脳神経細胞というのは70%脂肪できています。ですから、シンナー乱用者の脳に空洞ができてしまう現象が起こります。

門ドラッグと言われているのは酒、タバコです。

アルコールは脳を萎縮させてしまいます。萎縮する程度というのは、その人の飲んだアルコールの量によって決まります。次に、タバコです。これも脳に影響します。

◆危険ドラッグについて

危険ドラッグは手軽に手に入るもので、若い人が大麻や覚醒剤の代わりに乱用して、気が付けば依存症は全国で40万人にのぼるといふ推定があります。

危険ドラッグというのは簡単に言いますと、既存の違法薬物の科学構造式を一部変更することで法令による規制を回避したものです。

乾燥した植物片に合成カンナビノドをまぜた脱法ハーブが世界的に流行したのが今から5年ぐらい前の2010年です。そのころ米国の大学生は、14・3%使用経験がありました。中毒センターに有害情報が集まりまして、特徴的なのは、攻撃的行動です。時に痙攣して心臓がとまってしまったという報告があります。日本には販売店が一時は900店もあるといわれていたのですが、取締の強化により、あっという間にゼロになりました。

◆今、気をつける薬物は

今、皆さんが気をつけなくてはいけないのは、危険ドラッグを販売する販売店が全国から絶滅したかわりにインターネットで「シバガス、リキッドアロマ(絶賛発売中)等」と若者が興味を引くような広告により販売されています。

リキッドガス、シバガスとして販売されているのは、自転車タイヤ用の空気圧を高めるもので小さな缶やボンベに入っていますがこれには笑気ガスが入っ

ています。

2年ぐらい前からロンドンで始まった遊びがあります。これは笑気ガスをゴム風船に入れて吸うことにより陶酔感を味わうものですが、外国ではヒッピークラックと呼ばれ死亡例がたくさん出ています。

それで、厚労省から全国に注意の呼びかけをしています。これから流行るので気をつけていただきたいと思っています。

◆脳への影響

生まれてきた赤ちゃんは、すでに大人と同じ数の脳神経細胞を持っていますが、神経のネットワークは繋がっていません。0歳から3歳までに50%が繋がります。この3歳までの環境が非常に大事になります。この時期に親、兄弟の話言葉や聞いて言語を理解していくわけです。ところが、そのかわりに、子守をテレビ任せにされちゃった子供は悲劇です。テレビからの大量の情報が脳に入りますから、その子は後で苦労することになります。10歳まで育てば基本的な生活ができるわけですから、将来も大丈夫ですけれども、10歳から20歳まで、まだまだ脳が成長し続ける大事な時期です。

だから、「君たち中学・高校生は、酒・タバコは禁止されていますよ。」と、これは皆さんの言葉で伝えていただきたいと思っています。



◆大脳の3層構造

簡単に薬物の影響を受ける我々の脳は、新皮質、旧皮質、古皮質の三つの層に分かれています。旧皮質と古皮質のところは、私たちの基本的な生命活動を支配しているところです。

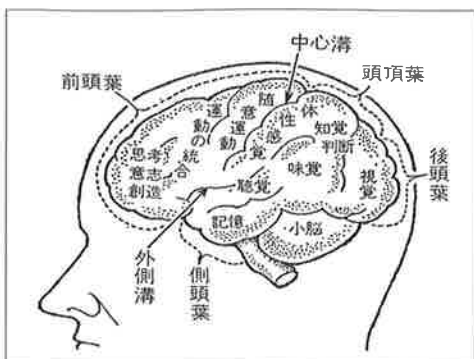
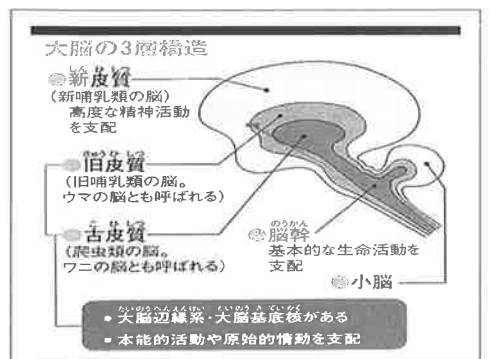
「ワニの脳」といわれています。その上にある「馬の脳」というのは、動物の本能、食欲、性欲、集団欲等の感情を担当する脳です。人間の行動の根源はここから始まるわけです。

時に興奮して暴走しそうになりますが、これを抑えているのが我々にとって大事な「人の脳」です。乱用される薬物は、全てこの「馬の脳」を興奮させます。欲望を高める効果。しかも、「人の脳」の働きを悪くするのが共通した乱用薬物の特徴です。

◆脳のはたらき

脳の後ろの方が視覚を担当している脳、真ん中辺は聴覚を担当している脳。脳の

上のほうは感覚や運動を担当している脳。そして、前頭部は人間にとって大事な、物事を考える、物事をやり遂げる、物事



をつくり出す、思考、意思、創造といった働きをする前頭葉があります。乱用薬物はこの重要な部位である前頭葉の働きを悪くして、そのかわり視覚とか聴覚、こういった脳の感覚を非常に高めることになります。そのために見えなかったものが見えたり、聞こえないものが聞こえたりする幻視、幻聴といったことが起きます。

男性も女性も同じような脳の格好をしています。ただ、1つ違うところは真ん中辺、弓状になっているところです。これが女性のほうが男性よりも2倍も太い。ここは何があるかといいますと、左の脳と右脳をつないでいる神経回路が通っている脳です。ですから、女性のほうが男性よりも2倍も脳の働きがいいということになります。男性が幾ら頑張っても女性にはかなわないということになります。女性の方は自信を持っているいろいろな活動をこれから、特に奉仕活動に努めていただきたいと思えます。脳が担当している体の部分の大きさを比較すると、比重が大きいのが、顔。舌。そして手足の指です。ですから、我々の脳を発達させるのには、「友達と大いにしゃべり」、「おいしいものを食べ」、「指を大いに動かす」。特に親指です。パチンコをすると良さそうです。

◆神経伝達物質

子供たちの人気のゲーム脳です。積み木合わせ、格闘アクション、カーレース、どれもおもしろいです。でも、働いているのは、視覚を担当している脳が少し動いているだけです。人としての大事な前頭葉は働いていません。それよりも、何もしないで目をあける。目をあけているだけで刺激が入ってきますから、自分でこれから何をしようと、自分の脳で

考えるわけです。ですから、テレビをただ見ているよりも、塗り絵をしたり、読書したり、指を動かしたり、なぞり書きをするほうが良いことになります。こういった働きをしているのが神経伝達物質です。25種類ほど今わかってはいますが、とりあえず、きょうはドーパミンという言葉だけ頭に入れて帰ってください。

ドーパミンは我々に元気を与えたり喜びを与えたり、陶酔感を与えたりしてくれる物質です。問題なのは、覚醒剤のアンフェタミン、メタンフェタミンと形が似ていることです。ですから、我々の脳は簡単に覚醒剤を頭に、我々の体に入れてしまいます。

◆乱用される危険のある薬物の共通した性質

乱用される危険のある薬物はいろいろあります。これは一々覚える必要ありません。ただ、共通した性質があります。一度使うとやめられなくなってしまう。依存性が非常に強いということです。なぜ依存症になってしまうのか、今のところわかっていることは、我々の脳の中に刺激を受けるとドーパミン、快感物質を出す神経が2本走っているのがわかっています。

皆さんもおいしいものを食べたり、いい音楽を聞いたり、いい映画を見たりすると、ここから大量に出ます。何か苦労して仕事をやり遂げたとなると、前頭葉から大量のドーパミンが出ます。苦勞して学校へ行って、薬物乱用防止教室をして、それが子供たちに受けた。それで達成感を味わいますと大量のドーパミンが出ます。それが脳に刻み込まれて、皆さんも薬物乱用を志向し、依存症になることができます。

ところが、コカインとか覚醒剤、モルヒネ、これ

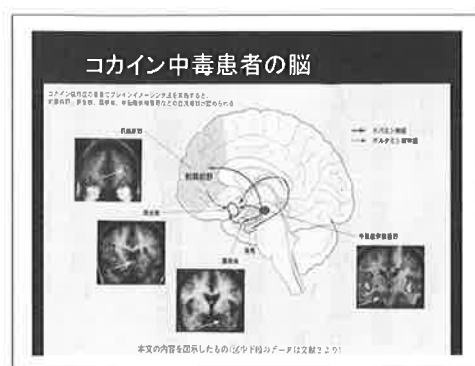
はそういった喜び以上に、もう何千倍、何万倍もドーパミン神経を興奮させてしまい、様々な障害が生じてきます。

◆コカイン中毒者の脳

これは、今、コカインをやめて幻覚、妄想とか起きていない患者さんです。その人にコカインを使ったときの場所とか薬の色とか道具とかそれを頭に浮かべてもらう、それだけで、その人の快感神経が各所で刺激されて興奮していくことになります。そして、そのうち、薬が欲しい、薬が欲しい、欲望がどんどん高まって、「人の脳」がそれをつとめる薬物探索行動を起こすことになります。これが一番怖いわけです。

◆最後に皆さんにお願いしたいのは、「薬物は、一度でも乱用すると皆さんの脳が破壊されてしまいますよ。」

この一言だけ子供たちに伝えていただければ良いと思います。



私の薬物乱用防止講演15年、笑いと涙

日立中央ライオンズクラブ 茨城県薬物乱用防止指導員 柴田 正四郎

「サーサーお立会い御用とお忙しくない方はゆっくりと聞いておいで」

15年前私は約650名の中学生の前で、初めての「薬物乱用防止講演」を開始しました。子供達の中には60歳に近い私ほどの様に見えていたのでしょうか。

誰でも経験する最初の講演は、自分で原稿を作り、チェックし、何度も読み返し、万全の準備をしたはずなのに、沢山のきらきら光る目を見たときに、暗記した原稿が空の彼方に飛んでいってしまいました。頭の中で考えている言葉と、口から出る言葉が一致しないのです。私に与えられた時間は45分、誰も助けてくれる人はいません。深呼吸をし、子供達の目をしっかり見たとき自分に立ち返ることが出来ました。当時、学校関係にも「薬物乱用防止講演」の必要性は認識されていましたが、一般の人が講演するとは思われていませんでした。この講演に先立ち、校長先生と養護の先生に子供達への防止講演の必要性和講演内容を説明しましたところ、校長先生から「分かりました。講演して下さい。」との承諾を得ての講演です。何とか無事に講演終了しました。その後、先生方々の紹介で、さまざまな学校にて講演をさせていただきました。

私の所属しているライオンズクラブでは全国に「薬物乱用防止講師養成講座」が開設され、毎年多くの講師が誕生しています。

◆講演後半、魔の20分

講演開始から一年、子供達を観察する余裕が出来ました。講演が開始するのは午後1時と設定される事が多いのですが、子供達にとっては、お昼休みの後です。薬物乱用防止講演は、要約すると「これをやってはダメ、あれをやってもダメ、薬物は一生をダメにする」と、多くの言葉は否定語が多く、あまり面白くないのが現実です。

子供達は開始20分過ぎから、だんだん姿勢が前屈みになります。これは講師がいくら面白い話をして、なかなか難しい問題です。

今のようにDVD、ビデオも無い時です。色々な図表、写真を使用して講演後半、魔の20分を頑張ってもなかなか改善しませんでした。

◆油売り口上を講演に

ある日新聞に「筑波山ガマ口上保存会」から口上士募集の記事を読み、これは面白いと無謀にも申し込みました。それから2ヶ月講習を受けまして、土日の筑波山詣でが始まりました。朝7時半に車で家を出て、高速に乗り9時に筑波山神社到着、着物に

着替えて、袴に刀を差し、下駄を履いて出陣し、仲間が待つ広場に出かけます。

こうして観光に来て下さるお客様を待ちます。バスのお客様は大体30〜40名でこの人達を前に「サーサーお立会い」と口上を開始し、約15分間の独演です。すばらしい口上には拍手喝采があり、なれない口上には冷たい視線、そして残念な事に最後まで聞かずに「さよなら」と退席されることも。お願い最後まで聞いてくださいと心の中で叫びますが心は通じません。

厳しい世界に揉まれて約2年半、150回超えの実践でやっと口上士の試験を受けます。合格しまして、「筑波笑四郎」をいただきました。

ここまで来ますと観光客の皆さんとも意気投合し、楽しい掛け合いのもと口上が出来ます。

この油売り口上を講演に採り入れることで子供たちを飽きさせず、インパクトの強い、記憶に残るように工夫しています。

◆ライオンズクラブの「薬物乱用防止認定講師」

さて、ライオンズクラブの「薬物乱用防止認定講師」も充実して来ました。

地域のライオンズメンバーも、お金を掛けて認定講師の資格を持って活躍の場が無いと宝の持ち腐れです。認定講師の更新は、3年毎です。活躍しないまま次の講習を受けることになりますと受講料が無駄になります。先生方からの紹介で講演依頼が多くなり、何としても、私と一緒にやる相棒が必要になりました。

そして、私の所属する日立中央ライオンズクラブに待望の認定講師が誕生しました。それは年齢が私

より一回り若い青木さんです。二人で始めたのは、地域のライオンズメンバーの有志による、「実践話せる認定講師勉強会」です。開始から2年で勉強会を5回開催し、参加者全員に講演を実践してもらいました。メンバーの意気込みが強くなり、その後高校で7クラス同時に講演開始できるようになったのは大きな成果だと思っています。

私の講演目的は「子供を薬物から守りたい」という思いからです。多くの子供が薬物の誘惑に負けたなら、私達の家庭も、地域も、そして日本も暴力が支配する無残な世界になります。私達の薬物乱用防止講演で一人でも、二人でも薬物から救うことが出来れば大成功と思っています。

◆アメリカの病院視察で思ったこと

過日、アメリカ・シアトルにて開催されたライオンズクラブ国際大会に参加しました。その折、鈴木正二さん（ライオンズクラブ顧問）から、薬物乱用者が収容されている病院の見学をすすめられ、同行の藤井さんと共に現地の人に色々調査してもらい、目的の病院を決めました。ホテルにてタクシーを手配してもらい、二人で待ちました。タクシーの運転手さんを見て「ヒエー」身長約2メートル、体重約100キロ超堂々とした黒人の運転手さんで、驚いたことも今は良い思い出です。英語の達者な藤井さんが何とか話をして目的の病院に到着し、幸い病院には日本語の分かる職員の方がいて説明をしてくれました。

「この病院に犯罪者は居ません。自分が依存症から脱却するため、自ら希望して治療に来ています。アメリカだけでは無く世界中から患者さんが来ている。」との話です。

その治療は私の想像を超えていました。例えばアルコール依存症の場合、治療時間になると患者さんに好きなアルコールを飲んでもらいます。患者さんが満足した後、病院の用意した薬を飲ませます。薬はそのアルコールに反応して吐く薬です。その薬を飲んでもらい、何度も吐かせる。これを繰り返し、約1週間でアルコールには手を出さないようになるそうです。

これだけでは無く、色々な依存症がありますが、基本的にその薬物に拒絶反応が出るまで体に覚えさせるという治療です。私達が訪問したのは山間の小さな病院でしたが、数年後には規模を大きくする計画が進んでいるとの事です。こういったアメリカの苦悩が、やがて日本でも起こりうると思いました。薬物に関しての対策は、総合的に日本がアメリカの10年遅れで進むと言われています。この様な恐ろしい病院が必要にならないように、薬物乱用防止講演に邁進したいと思っています。

◆薬物乱用は「ダメ。ゼツタイ。」

「一度だけ、二度だけ」、好奇心から乱用する、この最初の「一度だけ」が自分の人生を奈落の底に突き落とします。

一番恐ろしいのは薬物が私達の脳細胞を破壊することです。破壊された脳細胞に再生能力はありません。壊れば壊れたまま一生を過ごすことになりません。破壊された脳細胞は、自分の体に常に薬物の使用を要求します。思い直して薬物をやめたとしても、次に乱用者の恐怖はフラッシュバックに襲われることです。

フラッシュバックとは、一度でも薬物を乱用した人が、仕事の疲れ、ストレス等で精神のバランスが

崩れたとき、一瞬にして薬物に狂った状態になり、無差別に刃物を振り回し、見ず知らずの人に切り付けたりますのです。

また、車を運転中に薬物を使用した人が意識がなくなり、歩道を暴走し、多くの人を死傷させた、この様な恐ろしい事件があったことはまだ覚えている人も多いと思います。

薬物に狂い殺傷事件を起こした人が警察の取調べに対し、「天が誰でも良いから人を殺せと命じた」などと支離滅裂な事を話し、幻覚・幻聴により完全に狂ってしまうのです。薬物は一度でも絶対使用してはだめです。薬物は持っているだけでも犯罪です。薬物を乱用すると、いつ自分がこの様な恐ろしい狂った状態に一瞬にしてなるのか、いつも心配しながら生きてゆく事になってしまいます。薬物乱用は「ダメ。ゼツタイ。」です。

◆私たちの「薬物乱用防止教室」実践例

次に私達が実践しています、薬物乱用防止教室の様子です。

平成27年11月11日（木）日立市立礪形小学校6年生と父母・先生合計約230名が参加し、講演時間13・50分／15・25分で行いました。

参加講師は私、青木さん、そして日立ブーケライオンズ6名の皆さんです。

日立ブーケライオンズクラブは茨城県、県北の女性のみで構成されたライオンズクラブです。オリジナルの薬物乱用防止の紙芝居を作成して、共に活躍しています。

体育館に生徒と父兄、先生方が全員集合して開始しますが、事前に、私達は講演機材、パソコン、ス

ピーカー、アンプ、私のガマ口上の小道具等を用意します。

校長先生のあいさつの後、生徒達の司会進行により講演開始です。

最初に私がライオンズクラブの紹介と、なぜ今、薬物乱用防止講演が必要かの話をし、青木さんに代わります。

青木さんは大きなお皿を持って登場、その中にシェーピングフォームを噴きかけ、この種明かしは後でします、と子供達に期待を持たせます。

子供の頃の交通安全教室から例をとり、今なぜ乱用防止講演が必要かを話します。

次にスクリーンに色とりどりの薬物を映し、名前と怖さを説明、さらに気軽さを装うため別の名前で売られていることもあると説明し、注意を促します。そして、断り方のお話と鍋とボールを利用し話を進めます。

人間は突然危険が迫った時、(物が自分に向かってくる、熱いものに触ってしまう)回避する行動をとることができます(自己防衛本能)。薬物の誘いを受けた時、同じように断ってくださいとボールと鍋を使い、子供たちに手伝ってもらいながら説明します。

つまり誘いが来た瞬間に、頑なに断る、逃げる行動をとるということになります。

自己肯定感の重要性を伝えるために、「大皿とシェーピングフォーム」の種明かしをします。

大皿は心の大きさを、シェーピングフォームはモヤモヤ、ストレスを表しています。

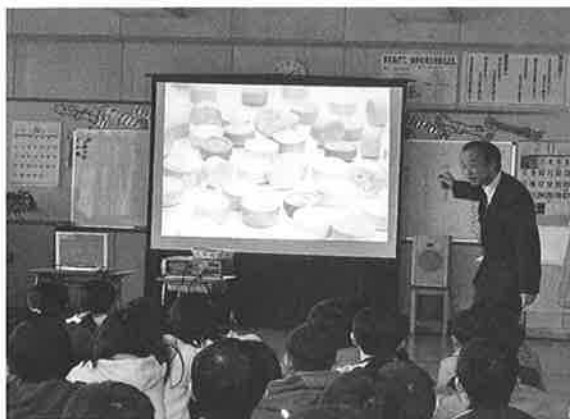
心いっばいにモヤモヤとストレスをためてしまった時に薬物の誘いが来たとしたら、弱った心、自暴

自棄の精神状態は、誘いを受け入れてしまう危険が増大してしまいます。

そうならないためにもモヤモヤを減らし、少しでも自分を大切、自分が好きだと思おう皆さんで下さいと訴えかけます。

そのためには友達と元気に遊び、夢中になれることを持つ、さらには、笑うことを勧めます。本当にふざぎ込んだとき作り笑いでもいい。笑えなくても笑っちゃえ。それが自己肯定感を生み出します。

こうして小道具を使用し、オリジナルのパワーポイントを作成して親切な説明なので、青木さんの講演はいつも大好評です。



次は日立ブルーケライオンズの紙芝居です。体育館で講演するときは、パワーポイントを使用しスクリーンに投影します。

内容は「強くなりたいワン太郎君と痩せてモデルになりたいニャン子さんの物語」です。

ある日、ワン太郎君は強くなる薬をあげる女神、ニャン子さんには美しく痩せる薬をあげる女神が現れます(実は、女神の仮面をかぶった悪魔)。二人とも希望がなくなって大喜び、何も知らずに薬を飲みます

初めは、ただで薬をあげていましたが、だんだんお金を要求してきます。二人ともお金が無いためやめようと思いますが、いつの間にか薬物の中毒になってしまったのです。

薬物が無いと苦しくなる二人、初めは自分のお金で買っていました。お金無くなるとお母さんの財布から持ち出したり、友達から借りて薬物を買うようになります。苦しい、苦しい、薬物をくれと暴れる二人です。

この台詞を一人一役、効果音を入れながら全員で演じて子供達に感動を与えています。

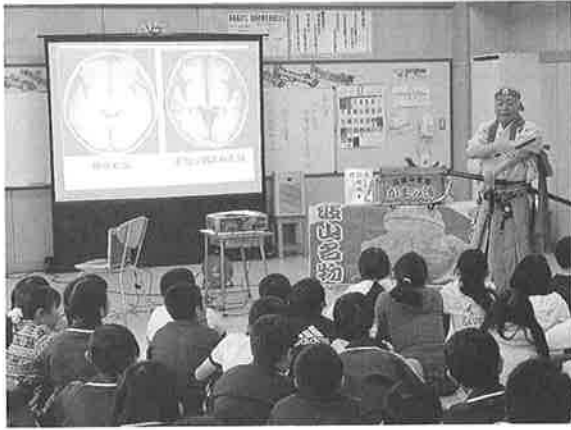
この物語の結末は……。いつか見られることをお勧めいたします。

最後に着物を着て、袴に刀を差した私が登場します、「ガマの油売り口上」です。

子供達は居眠りしている暇がありません。勿論青木さんと私の作戦です。

薬物防止講演が将来、少しでも記憶に残ってくれることを願って、DVDと話だけの講演から小道具を使用して、子供達に参加してもらう方法を取っています。

「サーサーお立会い御用とお忙しく無い方は聞いておいで」テーブルを扇子でバンバン叩きながら開始です。四、六のガマの説明から、ガマの油の取り方、薬の効用と進みます。



『ガマの油は先ず火傷、槍傷、鉄砲傷、刀傷、擦り傷、切り傷、外傷一般、歯の痛みの直し方、可愛い赤ん坊には薬を使用しないでびっくりする直し方等、何にでも効くといわれても、ガマの油でも効かない物が有る。先ず恋の悩みと、浮気の虫(学校では勉強嫌い)。次は禿げと白髪にも効かない。最後に大事なものは、薬物乱用で壊れた心と体にも効かない。……(長すぎるので省略)』

腰の刀を抜いての懐紙切、一枚が二枚、二枚が四枚…と128枚まで増えます。

最後は自分の刀で自分の左手を切り、ガマの油を使用して、痛み・出血をぴたりと止めて見せ、これだけ効くガマの油を売り込みます。さらに、男度胸に、女は愛嬌、坊さんお経に、漬物ラッキョウ、山で鶯ホーホケキョ、半額に負けて売り込みます。

これを笑ったり、怒ったりで演じます。

アクティビティ情報

2015年12月8日
薬物乱用防止教室報告・感想文 (日立市立榊形小学校)

カテゴリ

榊形小学校にて薬物乱用防止教室を行いました。
榊形小学校はマンモス校で、6年生5クラスの子供たち162名と父兄の皆さん75名ほどが熱心に耳を傾けてくれました。初めて訪れた学校でしたが、準備・後片付けを積極的に手伝ってくれる、質問が真剣そのもの、など、随分140年の歴史から来るのでしょうか、素晴らしい生徒たちに会えることができました。わたしたちにとって貴重な時間となりました。

質問も含め、子供たち、父兄の皆さんからの感想文です。ぜひご覧ください。

感想文

榊形小学校 5年(佐藤君)

榊形小学校の皆さんこんにちは
先日の薬物乱用防止教室には皆さんの元気な声に励まされました。
早速お手紙(質問)を頂きまして有難うございます。

質問1。突如薬物で死んでしまった人はいますか?
お答えします。

- ・MDMAを友達に勧められて飲んだ人が、直後に呼吸困難になり死亡しました。(MDMAは体質によりますが、肺の細胞をどろどろに溶かし呼吸が出来なくなります)
- ・危険ドラッグを吸引した人が、突然気を失ってそのまま死亡しました。
- ・37歳の土地真二が危険ドラッグを使用して、狂ってしまい、突然両腕をナイフで何回も刺して殺害しました。(懲役28年)

質問2。薬物に使用される草はどんな所に生えていますか?

お答えします。

- ・危険ドラッグに使用されている草は、どこにでも生えている雑草です。(NHKにて放映されたところによりますと、中国の道端に生えている雑草を刈り取り乾燥し、粉にしてその中に大麻草の樹脂成分を混ぜて死んでいます。草同士の成分が不明、大麻草の毒成分との組み合わせによって時には猛毒の成分が発生して、即死することも有ります)

質問3。インターネット以外でも薬物は買えることが出来ますか?

お答えします。

- ・普通のお店では売っていません、暴力団などが密輸入して闇の世界で売っているようです。こうして得た悪いお金は、世界の平和な生活を破壊する資金となっております。

質問4。薬物に手を出そうとしている人を止める為に自分達が出来ることは有りますか?

お答えします。

- ・それは「自分の事は自分で守る」ことを話し合い、薬物の危険な色んな機会を捨て一緒に調べましょう。即活動に誘い健康な生活に戻る手助けをして上げて下さい。
- ・最後は先生、又は大人の人に相談しなければいけません。

質問5。タバコをやめさせる為に、自分達が出来ることは有りますか?

お答えします。

- ・タバコは大人の真似をしてかっこいいと思っている友達に、言ってあげて下さい。タバコは臭いし子供が吸うと一番「タサイ」ことを。身長は止まるし、運動は思っししいし、一番に風邪や肺炎にかかりやすいことを。

質問6。「あへん」って花なんですか?

お答えします。

- ・「あへん」は花ではありません。
- ・「あへん」は「けし」の花から作られる禁止薬物です。香になると可愛い「けし」の花が咲く山ですが、普通これは「あへん」の原料にはなりません。
- ・原料となるのは特殊な「けし」の花です。これは栽培が法律で禁止されています。
- ・「あへん」を使用すると、あっという間に精神面の異常が現れ、殺人同様に成ります。〔「あへん」からは癌の痛み止めに使用される「モルヒネ」を作ることが出来ます〕
- ・薬物はお医者さんが使用する時は天国に、一般の人が使用すると地獄になります。

「薬物乱用は」ダメ、ゼッタイ。これをしっかりと胸に刻みましよう。回答 柴田正四郎

月ごとに見る ARCHIVE

- ・2016年2月
- ・2016年1月
- ・2015年12月
- ・2015年11月
- ・2015年10月
- ・2015年7月
- ・2015年5月
- ・2015年2月
- ・2015年1月
- ・2014年12月
- ・2014年11月
- ・2014年10月
- ・全記事

カテゴリごとに見る CATEGORY

- ・総合
- ・クラブ公式ブログ
- ・ライオンズニュース
- ・献血活動
- ・薬物防止
- ・新着記事
- ・お知らせ
- ・全て見る

ご入会案内

お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ

日立中央ライオンズクラブ事務局

〒317-0076

茨城県日立市合根町10-2

日立青少年センター1階室内

☎ 0294-37-2626

受付日時 火・水・金 9:00~17:00

お問い合わせフォーム



お手紙による質問と子供達の感想文をご覧下さい。
勿論日立中央ライオンズクラブのホームページを訪問
下されば、沢山の子供達の夢に会うことが出来ます。

